



南中だより

令和8年4月30日発行

No. 4

沼田市立沼田南中学校

【学校教育目標(具体目標)】「英知」「礼節」「強健」

【自己を磨き、他に尽くす 尽くされたら感謝の気持ちを表そう】

柳波賞表彰式、柳波まつり参加

(4月25～26日)

若草が優しい色合いを見せる中で、市内において「柳波まつり」が開催されました。このまつりは童謡作詞家「林柳波」氏の功績をたたえ広めようと始まったものです。柳波賞の表彰式が行われ、応募総数 1278 作品あった中から3年生の田村菜穂さんが佳作に入選しました。審査員長からもすばらしい講評をいただきました。誠にありがとうございました。

柳波まつりにおいては、商店街の出店を手伝ったり、わらべフェスタに参加したりと約90名近い生徒が参加してくれました。商店街の方々から、「中学生の声はとても響きがあっている。」「昨年より頼もしく感じる。」など、お褒めの言葉をかけていただきました。これからも生徒たちの積極性を大事にしながら取り組んでいけたらと思います。会場に足を運んでくださった保護者の皆様、大変ありがとうございました。



佳作「ねこの一日」

【生徒の感想：一部抜粋】

- ・前回よりもコミュニケーションがとれました。地域の人とも距離が近くて温かい雰囲気でした。
- ・人を笑顔にする接客ができたと思います。やっていくうちにお客さんとすらすらとおしゃべりができました。地域の人たちとの関わりが深まったと感じました。
- ・他校の人たちと仲良くなれて本当にいい機会になりました。
- ・大正服を着てボランティアに参加しました。たくさんの場所に行って聞こえてきたのですが、「普段は人が来ない。売れない。」という問題です。自分たちができることを考えていきたいです。



「お待たせしました」



熱演 吹奏楽部



「いらっしゃいませ～」



和服似合っていますね



沼東中生とコラボ



大正時代の和服パレード